

1月24日朝、家内と並んで朝食を摂っている最中に急に涎が出て体が思うように動かぬ、家内に言わせると体が左傾し始めたという。

1 救急要請

家内がすぐに119番、ほどなくして救急車が到着、担架を持参した救急隊員に担送され、救急車へ、隊員の問いかけには問題なく回答した。搬送先はTMG朝霞医療センターで、所要時間約10分。

2 直ちに緊急手術

ICUに運び込まれ、カテーテルによる血栓回収手術。

3 ICUで集中管理状態、3日間

10床あるICU病棟に隔離状態で手厚い看護を受ける。それは良いのだが、2時間ごと位に、お定まりの「お名前は?」「何歳ですか?」から始まって、物を見せてこれは何ですか?、自分の鼻を触って看護師の指先に触れよとかの後遺症チェックがある。逸れも日中のみならず夜間においても同様である、これには閉口した。止めて欲しいとお願いしても無駄だよねと言いながらも受けざるを得なかった。

トイレにも看護師が付いてくる。それほど危うい状態だったのか?

4 一般病棟(脳外科病棟)に移動

4人部屋しか空いてなく仕方ない。

5 以下雑感

○Wi-Fi環境が整っているのは有り難かった。パソコン・スマホが使える、便利だった。

○小生など健康そのものに見えた。後遺症ありリハビリ大変な人多し。

○食事はあんなものなのかも。決しておいしくはなかったが、当初は完食、その後体重増加もあり半減食にして貰った。

○脳梗塞に関する知見 把握

心原生(心房細動等を原因)、コレステロール、等の種類あり

再発リスク 1年以内 10%、5年50%等々とある。

再発するほど重症化リスクが高まる

予兆・前兆は無いかと医師に問う:なしとのこと

単独行動・遠出に対する不安増大、不安というより恐れか!するこ

○血液サラサラを服用している限りにおいては再発リスクは低減する。1, 2%とか?

○脳外の医師は、私は血栓を回収したのみと。循環器ではないと宣う。

医学の進歩で分化してゆくのも問題だ。

○自衛隊中央病院との連携は出来ているようだった。

○体重増加、足の浮腫み急増 利尿剤を服用していないからだが、途中からやっと調剤してくれたが・・・

○脳梗塞を起こしたら、運転免許センターで運転に関する検査・チェックを受けねばならない。後遺症の有無に関係なく受けねばならない。大変な病気だなと改めて感じる。

○ジムの退会、ココフレの暫くの間休止することとした。

6 今後の治療について

退院後散策したものの想う以上に体力低下甚だしく、情けなし。出来るだけ早くもっと根本的な治療をして、現状を改善したい。心アミドーシスならばそれでよし、カテーテルアブレーションも受け入れる。将来的な不安感が軽減されるならば、なんでも受け入れよう。(了)